

高等部だより

# だいいち

限りなく広がる大地に  
根をはって

2016.9.1(木) 第6号  
福島県立会津養護学校高等部  
Tel 0242-32-2242  
文責 高等部 教務部



夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏休み中は猛暑日が続きましたが、まだまだ残暑が続く気配です。生徒たちは元気に登校してきましたが、季節の変わり目は体調を崩しやすいので気をつけて過ごしたいものです。今号は、夏季休業中の様子を中心にお知らせします。

## 第4回福島県特別支援学校作業技能大会

夏休み中の7月27日(水)に郡山市にあるピックパレットふくしまを会場に作業技能大会が行われました。この大会は、日頃の作業学習や技能教科で身に付けた技能を専門家等から客観的な評価を受けることを通して、さらに技能や意欲の向上を図ることを目的に行われています。各学校とも指導法を工夫しながら取り組んでおり、レベルの高い大会になりました。本校からは検定部門に13名が、作業製品品評部門には4つの作業学習班が参加し5つの作業学習製品(紙工芸班、木工班、陶芸班、手工芸班)を出品しました。各部門、「日頃」の取り組みの成果を十分に発揮することができたと思います。結果は、作業検定部門では、3部門で1級から8級までの受賞を受けました。作業学習製品品評部門では、紙工製品部門の「カレンダー」が『最優秀品質賞』を受け表彰されました。各作業班からの生徒代表者が自分たちらしく製作に関わるプレゼンテーションを行ったことも良い結果につながったのではないのでしょうか。今後更に、作業学習の充実・改善を図り、本校らしい製品の質的向上を目指したいと思います。



### 喫茶サービス部門

模擬喫茶店においてお客様の対応、注文品の提供など、接客に関する技術を評価されました。



(1~10級)	I・O	E・T	R・Y	T・U	R・S
喫茶サービス部門	1級	1級	2級	1級	2級

### ビルクリーニング部門



	K・H	K・B	N・N	Y・T	S・W
ダスタークロス部門	2級	3級	2級	2級	2級
テーブル拭き部門	1級	2級	1級	1級	1級
モップ掛け部門	2級	3級	3級	4級	3級

## PCデータ入力部門



手工芸、紙すき、木工、陶芸班の代表者が製品づくりのプレゼンテーションを行いました。



M・K 1級  
M・T 4級  
U・K 8級

処理条件に従ってデータ入力の正確性や速さが評価されました。



## 作業学習製品 品評部門



さをり織り製品部門  
**銅賞** ランチョンマット  
(あじろ織りと平織りの組合せによるデザインの工夫)

紙工製品部門  
**銅賞** のし袋  
(立体的な装飾の工夫:ペーパータイリングと色合)

紙工製品部門  
**最優秀品質賞** カレンダー  
(3か月表示と切り離しの工夫)

窯業製品部門  
**銀賞** 長皿  
(磐梯山のモチーフと色合いの工夫)

木工製品部門  
**銀賞** 木製チェア  
(座り心地と床を傷つけない工夫)

## 夏季休業中の部活動 頑張る!

今年の夏は酷暑という表現がぴったりでした。運動部は10月1日の特別支援学校スポーツ大会に向けて練習を行いました(陸上競技部 バasketボール部 ボッチャ部 フライングディスク部、新設サッカー部)。気温30度を大幅に超える日の練習は、熱中症等の心配がありましたが、それぞれの部活において細心の注意を払いながら練習に取り組みました。厳しい練習を乗り越え、大会では目標の成績をおさめられることを期待しています。みなさん 応援してください!!

天然芝での練習は最高!  
サッカー部 がんばり!



### 《パワー祭り実行委員会から》

10月22日(土)に実施するパワー祭りに向け、テーマやつどいの内容等、実行委員で話し合いを行いました。今年もパワー祭りが成功するように夏季休業中から実行委員が準備に取り組みました。

今年のテーマは、『**ハッピー きずな 未来へGO**』 ~みんなで力を集めて協力しよう~ です。  
♪テーマ曲は、嵐「ハピネス」♪となりました。

### 《お知らせ》 第15回福島県特別支援学校スポーツ大会

日時:平成28年10月1日(土)  
場所:あづま総合運動公園

陸上競技(17名)・フライングディスク競技(15名)  
とうほう みんなのスタジアム陸上競技場

サッカー(初出場)(9名)  
第2多目的運動広場

バスケットボール競技(21名)・ボッチャ競技(6名)  
あづま総合体育館アリーナ・サブアリーナ

9月の主な予定は、  
5号に記載してあります。



### リオ オリンピックより

時差12時間のリオオリンピック。寝不足な夏休みを過ごされたのではないのでしょうか。記憶に新しい「4×100」のリレーは、100m9秒台の選手が誰一人いない日本チームが銀メダルを獲得しました。すばらしいの一言です。あのウサイン・ボルトも日本の「チームワーク」を絶賛しました。

その「チームワーク」とは一体何か。そこには技術だけではない何かがあるに違いない。「チーム」感を耳にすることが多い中、私たち一人一人が「その何か」をじっくりと捉え直してみることも意味があるかもしれません。

新学期が始まりました。すぐに第Ⅱ期産業現場等における実習も始まります。修学旅行、特別支援スポーツ大会、文化祭等々各行事が立て続け実施されます。生徒・教員・保護者・地域の連携が更に深くなって、日本チームのようなチームワークバトンパスができるようにしていきたいものです。